

令和4年死亡災害発生状況一覧表

愛媛労働局

番号	所轄署	発生月 発生時間帯	業種	被災者			発注者	発生状況	事故の型 起因物
				性別	年齢	職種			
1	今治	1月 7時台	造船業	男	30 歳代	鉄工職	-	建造中の船内の機関室において、アーク溶接機を用いて足場を組み立てていたところ、火花が着衣等に引火して火傷を負ったもの。	火災 アーク溶接装置
2	宇和島	4月 8時台	建設業	男	50 歳代	主任 技術者	地方公 共団体	治山工事現場において、同僚労働者が掘削箇所の斜面中腹で座り込んでいた被災者に気づき、その際、被災者は腰と脇腹を打ったと訴え、後に失神し死亡したもの。	転倒 地山、岩石
3	八幡浜	5月 8時台	建設業	男	60 歳代	型枠工	国	トンネル工事の坑口付近でコンクリート擁壁の型枠工事を行っていた被災者が一時的に現場を離れた後、作業現場から南方の約100メートル下に位置する県道斜面にある防護ネットに挟まっている状態で発見されたもの。	墜落、転落 地山、岩石
4	八幡浜	6月 8時台	造船業	男	80 歳代	造船工	-	廃棄予定の船の係留ロープをジブクレーンで移動させるため、玉掛け作業を行った。約5m程度つり上げたところで玉掛けに使用していたワイヤロープが破断し、つり上げていた係留ロープが被災者の頭上に落下し、下敷きになったもの。	飛来、落下 玉掛用具
5	宇和島	6月 11時台	建設業	男	70 歳代	土工	地方公 共団体	河川改修工事における河川敷の整地作業において、被災者は現場の計測作業を行っていたところ、後進してきたドラグ・ショベルにひかれたもの。	激突され 掘削用機械

令和4年死亡災害発生状況一覧表

愛媛労働局

番号	所轄署	発生月 発生時間帯	業種	被災者			発注者	発生状況	事故の型 起因物
				性別	年齢	職種			
6	松山	7月 14時台	警備業	男	30 歳代	警備員	-	被災者は9時から市内各所でケーブル配線工事現場で交通誘導に従事していた。14時頃休憩のため小型自動二輪車に乗り現場を離れたところ、路上で転倒し意識不明となり病院へ搬送され、熱中症による多臓器不全により死亡したもの。	高温の物との接触 高温環境
7	松山	7月 14時台	建設業	男	70 歳代	配管工	民間	松山市内の工事現場に向かうため、積載型トラックレーン（リース車）と軽ワゴン車（私用車）の2台（各2名が乗車）にて静岡県を出発。途中休憩を取りながら、神戸淡路鳴門自動車道布施畑トンネル内を走行中、軽ワゴン車がトンネル内の側壁に激突し、助手席に乗車していた1名が死亡し、運転手の1名が負傷したもの。	交通事故 乗用車
8	八幡浜	7月 17時台	建設業	男	40 歳代	作業員	-	建物の解体作業において、廃材をトラックで運搬中に体調が悪くなり、救急病院に向かう途中に死亡したもの。	その他 高温環境
9	八幡浜	7月 13時台	建設業	男	50 歳代	電工	民間	アーケードのスライド式可動屋根の上部に設置された電線の移設工事のため、被災者が、当該可動屋根のレール上に乗り、電線を支持する架台の鉄骨支柱に金物を設置していた際、地上にいた他の労働者が可動式屋根の開閉スイッチを押したため、可動屋根と金物を設置していた架台の鉄骨支柱との間に胸部を挟まれたもの。	はさまれ、巻き込まれ 建築物、構築物
10	今治	8月 8時台	造船業	男	50 歳代	とび工	-	建造中の船舶のエンジンルームにおいて、仮設つり足場の解体作業を行っていたところ、当該つり足場から墜落したもの。	墜落・転落 足場

令和4年死亡災害発生状況一覧表

愛媛労働局

番号	所轄署	発生月 発生時間帯	業種	被災者			発注者	発生状況	事故の型 起因物
				性別	年齢	職種			
11	今治	11月 15時台	造船業	男	50 歳代	溶接工	-	手すりが設置されたドッグゲート上の通路を移動していたところ、約8.5メートル下のドッグ内コンクリート面に墜落したもの。	墜落・転落 足場
12	八幡浜	12月 14時台	建設業	男	60 歳代	現場 代理人	地方公 共同体	道路整備工事において、被災者は埋め戻し作業を行っていた箇所を巡視していたところ、後進しながら転圧していたドラグ・ショベルに轢かれたもの。	激突され 掘削用機械